

令和5年度 第3回 役員会議事要旨

日 時：令和5年5月8日（月）

午後1時30分開会

午後1時54分閉会

場 所：Web 会議

出席者：総長、山口理事、横田理事、増田理事、山本理事、高橋理事、菅原理事、
行松理事、梅原理事

欠席者：なし

（オブザーバー）

高橋監事、石川監事、渥美副学長、弼副学長、石森副学長、長谷山副学長

議事に先立ち、総長から資料に基づき、4月24日の令和5年度第2回役員会の議事要旨に係る確認があった。

議 事

協議事項1 学内共同施設（研究施設）「One Health リサーチセンター（仮称）」の設置について

山本理事から、資料に基づき、学内共同施設（研究施設）「One Health リサーチセンター（仮称）」の設置について、本センターには、獣医学研究院及び人獣共通感染症国際共同研究所を中心として、学内の医系、理系、文系、各分野の研究院等から、約50名の教員が参画すること、本センターは、4つの部門から組織されること、設置時期は、令和5年10月1日を予定していること等について説明があり、併せて総長から、本センターの設置が認められた際は、設置準備委員会を設置すること等について説明があり、協議した結果いずれも了承され、5月17日の教育研究評議会に付議することとなった。

協議事項2 令和6年度概算要求施設整備事業について

菅原理事から、資料に基づき、令和6年度概算要求施設整備事業について、各部局等から要求のあった機能強化事業5件、基幹・環境整備事業5件及び耐震事業2件の合計12件の事業について概算要求すること等について説明があり、協議した結果了承され、5月17日の教育研究評議会及び6月14日の経営協議会に付議することとなった。

報告事項等1 時間外労働実績について

行松理事から、資料に基づき、本年1月から3月までの時間外労働実績について、第4四半期としては、昨年度と比較して全体として時間外労働が減少していること、令和4年度全体としては、前年度全体と比較して3%の増加となっており、「時間外労働の縮減に向けての全学共通の必須の取組」の着実な実行のほか、事務DXによる業務改善を引き続き推進していくこと等について報告があった。